

【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

e-Learning 科目_学校 DX 戦略コーディネータ特論（Ⅱ）

No	テーマ	学修到達目標	内容	課題
第 1 講	学校 DX（デジタルトランスフォーメーション）の基本概念	① 学校 DX（デジタルトランスフォーメーション）について説明できる。 ② 学校 DX は教育のデジタル化を促進するために必要なシステムについて説明できる。	学校 DX は、デジタル技術を利用して教育と学校の運営を改革し、効率的で効果的な学習環境を提供する取り組みです。これにより、教育のデジタル化が進み、生徒がオンラインで個別化された学習を行うことが可能になります。また、教育のアクセシビリティが向上し、地理的な制約や身体的な障壁を克服して高品質な教育を受けられるようになります。さらに、教育の効率性と透明性が向上し、教育プロセスや成果を効果的に追跡・評価できます。これにより、生徒や教師の学習や教育のニーズに合わせたサポートが可能になります。また、新しい学習方法や教育ツールが生まれ、教育の質と多様性が向上します。最後に、学校 DX は教育の持続可能性を考慮し、環境負荷の削減や国際的な教育の促進を通じて、持続可能な未来を築くための基盤を整えます。	① 学校 DX が目指す主な取り組みとは何ですか？また、それが生徒や教職員にどのような利益をもたらすと考えられますか？ ② 学校 DX における教育のアクセシビリティ向上について説明してください。具体的な手段とその効果を挙げてください。 ③ 学校 DX が教育の効率性と透明性をどのように向上させるか説明してください。デジタル技術の活用がどのように教師や教育行政者の役割を変える可能性がありますか？
第 2 講	教育テクノロジーのトレンドと展望	① 教育テクノロジーのトレンドと展望について説明できる。 ② ラウドテクノロジーやモバイルテクノロジーなどの教育テクノロジーを、教育現場でどのように活用できるかを考え、具体的な適用方法を説明できる。 ③ データ駆動型教育や AI の活用など、教育テクノロジーを活用して教育環境を改善するための戦略や施策を立案できる。	教育テクノロジーの現在の動向と将来の展望は多岐にわたる。オンライン学習が COVID-19 の影響で急速に普及し、柔軟性と利便性が求められている。AI や機械学習の利用は教育の個別化をもたらす、VR や AR が没入型の学習体験を可能にする。デジタルリテラシーやデータ駆動型教育の重要性が認識されつつあり、クラウドテクノロジーやモバイルテクノロジーの普及も加速している。これらのトレンドが教育環境の改善や効率化につながり、学習者にとってより良い体験を提供することが期待されている。	① 教育テクノロジーのトレンドとして挙げられるものは何ですか？また、それらの展望にはどのような要素が含まれますか？ ② 教育における AI や機械学習の活用はどのような利点をもたらすと考えられますか？具体的な例を挙げて説明してください。 ③ デジタルリテラシー教育の重要性について述べてください。将来的にデジタルリテラシーがますます重要になる理由について説明してください。

第3講	デジタル教育プラットフォームの導入	<p>① デジタル教育プラットフォームを選定し、適切に導入するプロセスを説明できる。</p> <p>② 学習管理システム (LMS) を使用して、コースの作成や管理、教材の配信、生徒の進捗状況の追跡ができることを説明できる。</p> <p>③ コラボレーションツールやデータ分析機能を活用して、生徒と教育者が効果的に相互作用し、学習の進捗を評価・改善する方法について具体例を挙げて説明できる。</p>	<p>デジタル教育プラットフォームは、オンラインの基盤として、教育機関や教育者が学習体験の提供や教育プロセスの管理を行うための重要なツールです。主な機能として、学習管理システム (LMS) を中核とし、教材の管理と配信、コラボレーションツールの提供、データ分析と進捗追跡、アクセス管理とセキュリティ、そしてモバイル対応性が挙げられます。これらのプラットフォームは、学習者のニーズに合わせたカスタマイズや個別化を可能にし、教育のアクセシビリティと品質を向上させる重要な役割を果たしています。</p>	<p>① デジタル教育プラットフォームの選定において、教育機関が最も重視すべき要素は何ですか？それを考慮する際にどのような基準が重要ですか？</p> <p>② 学習管理システム (LMS) の利用によって教育者が実行できる具体的な機能は何ですか？また、それらの機能が教育プロセスにどのような影響を与えるか説明してください。</p> <p>③ デジタル教育プラットフォームにおけるコラボレーションツールの重要性は何ですか？教育者や生徒がこれらのツールを活用することで得られる利点について述べてください。</p>
第4講	教育データの活用と分析	<p>① 教育データの収集方法と分析手法を説明できる。</p> <p>② 教育データを活用して教育の質を向上させる方法を具体例を挙げて説明できる。</p> <p>③ 個人情報保護やデータセキュリティの重要性を認識し、適切な管理方法を説明できる。</p>	<p>教育データの活用と分析は、教育分野における重要な取り組みである。教育データは、生徒や教育者の学習や教育プロセスに関する情報を示し、適切に収集、分析、活用されることで、教育の質の向上や個々の生徒の成果の最大化が可能となる。教育データの収集は、生徒の試験結果や成績、出席状況、学習活動の記録、教育プログラムの評価など、さまざまな情報源から行われる。また、データの分析では、統計的手法や機械学習アルゴリズムを用いて、データから傾向やパターンを発見し、洞察を得ることができる。教育データの活用は、教育の改善や最適化、学習の個別化、予測分析や政策立案などに役立つ。しかし、個人情報保護やデータセキュリティの問題も重要であり、教育機関や企業は適切な管理とセキュリティ対策を実施する必要がある。</p>	<p>① 教育データの収集について、どのような情報源が利用されることがありますか？また、それらの情報はなぜ重要ですか？</p> <p>② 教育データの分析にはどのような手法が使用されますか？それらの手法の違いは何ですか？具体的な例を挙げて説明してください。</p> <p>③ 教育データの活用によってどのような効果が期待されますか？生徒や教育者にどのような利益がもたらされると考えられますか？</p>
第5講	デジタルリテラシーと教育	<p>① 学習者が、デジタルテクノロジーの急速な発展により、デジタルリテラシーがなぜ重要かを理解し、具体的な例を挙げて説明できる。</p> <p>② 学習者が、教育機関がデジタルリテラシーを教</p>	<p>デジタルリテラシーは、現代社会で不可欠なスキルであり、デジタルテクノロジーを理解し、安全かつ効果的に活用する能力を指します。情報の評価やデジタルツールの操作、適</p>	<p>① デジタルリテラシーが現代社会でなぜ重要なのか、具体的な例を挙げて説明してください。</p> <p>② 教育機関がデジタルリテラシーを教</p>

		<p>育する際に考慮すべき要素やその実践方法を理解し、デジタルリテラシーが教育においてどのような役割を果たすかを説明できる。</p> <p>③ 学習者が、デジタルリテラシーの要素を理解し、自身がそれらの要素のうちどれが重要だと考えるかを述べ、その理由を説明できる。</p>	<p>切なコミュニケーション能力を包括します。デジタルリテラシーは、個人の日常生活や仕事、さらには教育においても重要な役割を果たします。</p> <p>デジタルリテラシーの重要性: デジタルリテラシーは 21 世紀の生活でますます重要性を増しています。デジタルテクノロジーの急速な発展により、情報やコミュニケーションがデジタル化され、デジタルリテラシーが必要な場面が増えています。</p> <p>教育におけるデジタルリテラシーの役割: 教育機関は、生徒にデジタルリテラシーを教育し、デジタルツールやテクノロジーを効果的に活用するスキルを提供する責任があります。これにより、生徒は情報の洞察力を高め、デジタル技術を使って問題を解決し、コミュニケーションを円滑に行う能力を身につけることができます。</p> <p>デジタルリテラシーの要素: デジタルリテラシーは、情報リテラシーやメディアリテラシー、テクノロジーリテラシー、デジタルコミュニケーション、デジタルセキュリティなどの要素から構成されています。これらの要素を理解し、実践することが重要です。</p>	<p>育する際に考慮すべき要素は何ですか？それらの要素を実践するための方法がありますか？</p> <p>③ デジタルリテラシーの要素のうち、自身がもっとも重要だと考えるものは何ですか？その理由を説明してください。</p>
第6講	教育のカスタマイズと個別化	<p>① 教育のカスタマイズと個別化の重要性を説明できる。</p> <p>② カスタマイズされた学習コンテンツや教授法の利点を説明できる。</p> <p>③ テクノロジーを活用して教育のカスタマイズと個別化を実現する方法を具体的に説明できる。</p>	<p>教育のカスタマイズと個別化は、生徒のニーズや能力に合わせた教育プロセスを構築する取り組みであり、近年重視されている。カスタマイズされた学習コンテンツや個別化された教授法、テクノロジーの活用、個別化された学習アセスメント、フリーカレンダーカリキュラムなどの手法が用いられ、教育のカスタマイズと個別化を実現している。これにより、生徒の自律性や自己管理能力が向上し、教育効果が高まる。また、教師の役割も変化し、ガイドやコーチとしての役割が重視され</p>	<p>① 教育のカスタマイズと個別化がなぜ重要なのか説明してください。その取り組みが生徒にどのような利益をもたらすか述べてください。</p> <p>② カスタマイズされた学習コンテンツや個別化された教授法が、従来の教育方法とどのように異なるか説明してください。それらが生徒の学習にどのように寄与するか述べてください。</p> <p>③ テクノロジーを活用して教育のカスタマイズと個別化を実現するための具体</p>

			ている。さらに、社会的・情緒的な学習や継続的な評価とフィードバックの重要性も強調されている。教育のカスタマイズと個別化は、生徒一人ひとりの個性を尊重し、より有意義な学びを促進することを目指している。	的な方法について、例を挙げて説明してください。その方法がどのようにして生徒の学習をサポートするか述べてください。
第7講	デジタルコンテンツの制作と活用	<ul style="list-style-type: none"> ① デジタルコンテンツの制作プロセスを説明できる。 ② デジタルコンテンツの種類やそれぞれの特徴を表にして説明できる。 ③ デジタルコンテンツが教育、マーケティング、エンターテインメントなどの分野でどのように活用されているか具体例を挙げて説明できる。 	<p>デジタルコンテンツの制作と活用は、教育や情報発信において重要な役割を果たしています。デジタルコンテンツは、テキスト、画像、音声、動画などの形式で情報を表現し、オンラインやデジタルメディアを通じて幅広い視聴者に届けられます。</p> <p>デジタルコンテンツを制作する際には、まずコンテンツプランニングが重要です。その後、テキスト、画像、音声、動画などの要素を組み合わせてコンテンツを制作し、編集や配信準備を行います。</p> <p>デジタルコンテンツの種類は、テキスト、画像、音声、動画などがあります。これらは、ウェブ記事やブログ、写真、ポッドキャスト、YouTube 動画など、様々な形で利用されています。</p> <p>デジタルコンテンツは、教育分野ではオンライン教育や学習アプリ、マーケティング分野ではウェブサイトやソーシャルメディア、エンターテインメント分野では映画や音楽、ゲームなど、多岐に渡って活用されています。</p> <p>デジタルコンテンツの特徴としては、柔軟性と拡張性、インタラクティブ性、データ解析の可能性が挙げられます。これらの特徴を活かして、より効果的なコンテンツ制作や配信が可能です。</p> <p>将来展望では、AI や機械学習技術の進化、拡張現実や仮想現実の普及、個別化されたコンテンツの提供などが期待されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① デジタルコンテンツの制作において、どのようなプロセスが重要とされていますか？それぞれのプロセスについて簡単に説明してください。 ② デジタルコンテンツの種類はありますか？それぞれの種類について例を挙げて説明してください。 ③ デジタルコンテンツの活用は、どのような分野で行われていますか？それぞれの分野での活用例を1つ挙げて説明してください。
第8講	オンライン教育とリモートワーキング	<ul style="list-style-type: none"> ① オンライン教育とリモートワーキングの特徴や利点を説明できる。 ② デジタルテクノロジーがオンライン教育とリモ 	<p>オンライン教育とリモートワーキングは、デジタルテクノロジーの進歩により可能になった新しい働き方や学び方の形態である。オン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① オンライン教育の柔軟性とは何ですか？その利点は何ですか？ ② リモートワーキングにおけるセキュ

		<p>ートワーキングにどのように貢献しているかを説明できる。</p> <p>③ 将来展望を通じて、オンライン教育とリモートワーキングの進化や可能性について具体例を挙げて説明できる。</p>	<p>ライン教育は、インターネットを通じて教育コンテンツを提供し、学習を支援する教育形態であり、柔軟性やアクセスの拡大、多様な学習体験、リアルタイムのフィードバックが特徴だ。一方、リモートワーキングは、オフィスや会社の施設に固定されずに、自宅やカフェなど外部の場所から仕事を行う働き方である。柔軟性と効率性、ワークライフバランスの向上、地域の制約の軽減、コラボレーションツールの活用が特徴だ。これらの取り組みは、デジタルテクノロジーの進化により支えられており、ビデオ会議システム、クラウドストレージ、オンライン学習プラットフォームなどが活用されている。将来展望では、テクノロジーの進化やセキュリティの強化により、より効果的な教育や仕事の形態が実現されることが期待される。</p>	<p>リティの重要性は何ですか？セキュリティを強化するための具体的な取り組みは何ですか？</p> <p>③ デジタルテクノロジーがオンライン教育やリモートワーキングにどのように貢献していますか？その具体的な例を挙げて説明してください。</p>
第9講	デジタルセキュリティとプライバシー	<p>① デジタルセキュリティの基本原則を理解し、暗号化、アクセス制御、ファイアウォール、セキュリティポリシーなどのセキュリティ手法を説明できる。</p> <p>② プライバシーの重要性を認識し、個人情報の保護やインフォームドコンセント、匿名化、データセキュリティなどのプライバシー保護手法を説明できる。</p> <p>③ デジタルセキュリティとプライバシーの関係を理解し、セキュリティの確保がプライバシー保護にどのように関連しているかを説明できる。</p>	<p>デジタルセキュリティとプライバシーの重要性は、デジタルテクノロジーの進展に伴いますます高まっています。デジタルセキュリティは、コンピュータシステムやネットワーク、データの保護を確保し、機密性、完全性、可用性を守るための手段です。主要な要素は暗号化、アクセス制御、ファイアウォール、セキュリティポリシーなどです。プライバシーは、個人情報や権利が尊重され保護される権利であり、個人情報の保護やインフォームドコンセント、匿名化、データセキュリティがその実現に役立ちます。デジタルセキュリティとプライバシーは密接に関連しており、セキュリティが確保されないとプライバシーが侵害されるリスクが高まります。個人情報の価値が高まり、サイバー攻撃の増加、規制の強化などにより、これらの保護はますます重要となっています。</p>	<p>① デジタルセキュリティの一つである「暗号化」について説明せよ。また、なぜ暗号化がデジタルセキュリティにとって重要なのか述べよ。</p> <p>② プライバシー保護の手法の一つとして挙げられる「インフォームドコンセント」とは何か説明せよ。なぜインフォームドコンセントがオンライン上での情報の収集や利用において重要なのか説明せよ。</p> <p>③ デジタルセキュリティとプライバシーの関係について説明せよ。セキュリティの確保がプライバシー保護にどのように関連しているか具体的な例を挙げて説明せよ。</p>
第10講	教育 ICT のインフラ整備	<p>① 教育 ICT のインフラ整備の目的と重要性を説明できる。</p>	<p>教育 ICT のインフラ整備は、デジタル技術を活用した学習環境を構築するための重要な取</p>	<p>① 教育 ICT のインフラ整備において、ネットワークインフラの重要性は何で</p>

		<p>② 教育 ICT のネットワーク、ハードウェア、ソフトウェア、セキュリティ対策などの要素を説明できる。</p> <p>③ 教育 ICT のインフラ整備が学習環境の向上や教育の効率化にどのように貢献するかを説明できる。</p>	<p>り組みです。これには、ネットワーク、ハードウェア、ソフトウェア、セキュリティ対策などが含まれます。</p> <p>ネットワークインフラは、高速で安定したインターネット接続を提供し、教育活動に必要な情報へのアクセスを円滑に行います。ハードウェアインフラは、コンピューターやタブレットなどのデバイスを整備し、学習や教育活動をサポートします。ソフトウェアインフラは、オンライン教育プラットフォームや学習管理システムなどのソフトウェアを提供し、教育プロセスを支援します。そして、セキュリティ対策は、データやシステムを保護し、教育 ICT の安全性を確保します。</p> <p>これらの整備により、学習環境が向上し、教育の効率化や ICT リテラシーの育成が促進されます。技術の進化や教育の変化に合わせて、継続的な整備と改善が求められます。</p>	<p>すか？その要素としてどのような点が挙げられますか？</p> <p>② 教育 ICT のハードウェアインフラ整備にはどのような要素が含まれますか？それぞれの要素がどのような役割を果たしていますか？</p> <p>③ 教育 ICT のインフラ整備が学習環境や教育の効率化に与える影響について、具体的な例を挙げて説明してください。</p>
第 11 講	デジタル教育の評価と効果検証	<p>① デジタル教育の評価手法と効果検証のプロセスを説明できる。</p> <p>② 教育プログラムや取り組みの目標や効果を明確に定義し、それらを客観的に評価できる。</p> <p>③ 適切な評価指標や効果検証の手法を選択し、デジタル教育の効果を客観的に評価し、改善につなげることを具体例を挙げて説明できる。</p>	<p>デジタル教育の評価と効果検証は、デジタル技術を用いた教育の効果を客観的に評価し、改善や効果の確認を行う重要なプロセスです。デジタル教育の評価では、学習成果や効果、ユーザー満足度などを定量的・定性的に評価し、改善点を把握します。効果検証では、対照群研究や前後比較などの手法を用いて、デジタル教育の効果を客観的に検証します。</p> <p>これにより、効果的な教育の実現や資源の最適化が図られますが、適切な評価指標やデータ収集の難しさなどの課題も存在します。</p>	<p>① デジタル教育の評価において重要な要素は何ですか？それらの要素を説明してください。</p> <p>② 効果検証のプロセスにはどのような手法やアプローチが利用されますか？それぞれの手法やアプローチについて説明してください。</p> <p>③ デジタル教育の評価や効果検証にはどのような課題がありますか？それらの課題に対処するためにはどのようなアプローチが有効ですか？</p>
第 12 講	イノベーションとチェンジマネジメント	<p>① イノベーションの概念と特徴を説明できる。</p> <p>② チェンジマネジメントの重要性と原則を説明できる。</p> <p>③ イノベーションとチェンジマネジメントの関係を説明し、組織や社会における変革を促進する方法を具体例を挙げて説明できる。</p>	<p>イノベーションとチェンジマネジメントは、組織や社会における変革を促進し、成功させるための重要な概念です。イノベーションは新しいアイデアや手法を創造し、価値を創造するプロセスであり、創造性、リスク、変革の特性があります。一方、チェンジマネジメントは組織や個人の変革を計画的に管理し、ビジョン設定、コミュニケーション、関係者</p>	<p>① イノベーションの特徴として正しいものはどれか。</p> <p>a) 既存のアイデアや手法を維持することが主眼である。</p> <p>b) リスクを避けることが最優先される。</p> <p>c) 新しいアイデアや手法を創造し、それを実践に移すことで価値を創造する。</p> <p>d) ビジョンや目標の設定が必要ない。</p>

			<p>の参加と支援を含む要素があります。両者は組織や社会の成長と発展に不可欠であり、文化の変革やリーダーシップの重要性、リスク管理が課題として挙げられます。</p>	<p>② チェンジマネジメントにおけるコミュニケーションの重要性は何に関連しているか。</p> <p>a) ビジョンと目標の設定 b) リスク管理 c) 関係者の参加と支援 d) 変革に関する情報の適切な伝達と理解</p> <p>③ イノベーションとチェンジマネジメントの関係について正しい説明はどれか。</p> <p>a) イノベーションは変革の原動力であり、チェンジマネジメントはそれを抑制する役割を果たす。 b) イノベーションは変革を促進するが、チェンジマネジメントは変革の管理や成功を図るための手法である。 c) イノベーションとチェンジマネジメントは無関係であり、異なる目的を持つ。 d) イノベーションは変革の阻害要因であり、チェンジマネジメントは変革の進行を妨げる。</p>
第13講	プロジェクトマネジメントとリーダーシップ	<p>① プロジェクトマネジメントの基本原則を説明できる。</p> <p>② リーダーシップの重要性を認識し、チームを効果的に指導する方法具体例を挙げて説明できる。</p> <p>③ プロジェクトマネジメントとリーダーシップの関連性を理解し、組織やチームの目標達成に貢献する能力を3つ挙げて説明できる。</p>	<p>プロジェクトマネジメントとリーダーシップは、組織やチームにおける目標達成と成果最大化を促進する重要な概念です。プロジェクトマネジメントは、特定の目標達成のために計画的に実行されるプロセスや手法であり、目標の設定から実行、監視、閉会までの段階を含みます。一方、リーダーシップは、組織やチームを効果的に方向付け、目標達成を支援する能力やプロセスを指します。プロジェクトマネジメントにおいては、リーダーシップの原則やスキルが重要であり、プロジェクトマネージャーがチームを指導し、方向性を提供します。また、チームメンバーもリーダーシップのスキルを持ち、協力してプロジェ</p>	<p>① プロジェクトマネジメントの中で、どのようなステップが計画の一部として含まれますか？それぞれのステップの役割は何ですか？</p> <p>② リーダーシップにおけるビジョンの提供はなぜ重要ですか？リーダーがビジョンを提供することで得られる利点は何ですか？</p> <p>③ プロジェクトマネジメントとリーダーシップの関係はどのようなものですか？プロジェクトマネジメントにおけるリーダーシップの役割は何ですか？</p>

			クトの成功に貢献します。両者には課題も存在し、コミュニケーションやリソース管理、変更管理などが挙げられますが、適切なスキルやプロセスの活用により、目標の達成や成果の最大化が実現されます。	
第14講	デジタル教育の法的規制と倫理	<ul style="list-style-type: none"> ① デジタル教育の法的規制について説明できる。 ② デジタル教育における倫理的な問題を具体例を挙げて説明できる。 ③ デジタル教育の法的規制と倫理に関する適切な対応策を具体例を挙げて説明できる。 	デジタル教育の法的規制と倫理は、教育技術の進展と普及に伴います重要性を増しています。法的規制は、個人情報の保護、著作権、アクセシビリティなどの観点から教育の安全性と公正性を確保します。倫理は、デジタル教育の使用や展開における倫理的な原則や価値観に焦点を当てます。これらの法的規制と倫理は、データの保護、アクセスの公平性、アルゴリズムの透明性などに関する問題に対処し、生徒や教師の権利と尊厳を保護します。しかし、技術の追いつき、文化的な違い、監視と執行の課題など、いくつかの課題が存在します。	<ul style="list-style-type: none"> ① デジタル教育における個人情報の保護に関する法的規制は何を目的としていますか？また、その遵守によってどのような利点をもたらされると考えられますか？ ② デジタル教育の展開において、著作権法の適用はどのような重要な役割を果たすと考えられますか？著作権法の遵守が教育の公正性にどのような影響を与えると考えられますか？ ③ デジタル教育の倫理的な問題の中で特に重要なものは何ですか？なぜそれが重要であり、どのような影響を与える可能性がありますか？
第15講	学校 DX 戦略の策定と展望	<ul style="list-style-type: none"> ① ビジョンと目標を明確に設定説明できる。 ② 個別化と柔軟性を促進するためのデジタル技術の活用方法を説明できる。 ③ デジタル格差を解消するための施策について具体例を挙げて説明できる 	学校 DX 戦略の策定では、教育機関がデジタル技術を活用して教育プロセスを改革し、教育の質を向上させるための計画を立案します。これには、現状の分析、ビジョンと目標の設定、具体的な戦略の策定、組織文化の变革、リソースの適切な配分が含まれます。一方、学校 DX 戦略の展望では、教育機関が将来の教育環境で果たす役割や変革を見据えます。個別化と柔軟性の向上、グローバル化と協業、データ駆動の教育、生涯学習の推進がその展望です。ただし、デジタル格差の解消、プライバシーとセキュリティの保護、教育の質の維持などの課題も存在し、それに対する取り組みが求められます。	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校 DX 戦略の策定において、なぜ現状分析が重要なのでしょうか？具体的な例を挙げて説明してください。 ② 学校 DX 戦略の展望において、デジタル技術を活用した教育の個別化がなぜ重要なのか説明してください。また、個別化がもたらす具体的な利点は何ですか？ ③ 学校 DX 戦略の課題として挙げられている「デジタル格差」とは何ですか？その解消策を2つ挙げて説明してください。

